

# 事前評価整理表の見方

## (1) 基本事務事業について

基本事務事業の評価調書については、A4用紙の上半分で一葉の調書となっています。

政策目的体系に「沿って」、「政策」「施策」「基本事務事業」のコードと名称を表示しています。この場合、「男女共同参画を推進する」という基本事務事業を評価しています。

総合計画前期基本計画の施策の大綱(6節30項)にそって、「節」「項」の名称を表示しています。基本計画区分の102は1節21項であることを表しています。

この基本事務事業の担当課名です。

【政策】	2 一人ひとりの人権が尊重され、参画しやすい地域社会をつくる			【節】	連携型地域社会の形成				
【施策】	2 男女共同参画の地域社会をつくる			【項】	男女共同参画社会づくり				
【基本事務事業】	202 男女共同参画を推進する			【基本計画区分】	102	【担当課】	2516000 女性センター		
【方針(目的)】	男女共同参画のまちづくりの実現に向けて、市民と共に推進できるような市民活動を支援し、併せて女性のチャレンジ支援を行なう			【外部環境の変化】	①女性の再チャレンジ支援プラン(内閣府)の策定など女性の就労支援が求められている。②各分野で指導的地位に女性の占める割合を少なくとも30%程度にすることが期待されている。		【取組み課題(現状と課題)】	①女性の再チャレンジを支援し、就労環境の整備を推進する。②男女共同参画を推進する市民活動の支援を行う。	
【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	②女性センターがあり、女性の就労相談機能をもっている。		【目指す成果(今後の方針)】	①就労をはじめとするあらゆる分野で男女が対等に参画できるようになる。②男女共同参画の推進を担う市民団体が増え、市民が市民を支えるシステムが構築されるようになる。	
講座受講後の就職・進路内定率 (率)	35	35	35	【外部環境の変化】	事業機会や市の役割の拡大や縮小などを記入しています。				
市民と協働で実施する事業数 (数)	8	9	10	【内部要因(強み・弱み)】	本市における行政又はパートナー(市民、市内企業等)の強みや弱みなどを記入しています。				
				【取組み課題(現状と課題)】	外部環境の変化に対応して、内部の強み・弱みを活かして取り組むべき課題を記入しています。				
				【目指す成果(今後の方針)】	課題に取り組んだ結果、どのような状態になるべきか(ゴール)を表現しています。 (第3次実施計画の策定にあたって、SWOT分析を実施している場合は、その結果を記入しています)				

コード 配下事務事業名  
20201 男女共同参画支援事業  
20202 女性センター管理運営事業

【配下事務事業名】  
当該基本事務事業の手段としての位置づけとなる「事務事業」を記入しています。

【方針(目的)】  
対象者がどのような状態になるかなどを念頭に目的を表現しています。  
【指標】  
この基本事務事業を評価する上での目安となるものさしです。2つまで設定できます。  
計画期間中の目標値を表現しています。

【外部環境の変化】  
事業機会や市の役割の拡大や縮小などを記入しています。  
【内部要因(強み・弱み)】  
本市における行政又はパートナー(市民、市内企業等)の強みや弱みなどを記入しています。  
【取組み課題(現状と課題)】  
外部環境の変化に対応して、内部の強み・弱みを活かして取り組むべき課題を記入しています。  
【目指す成果(今後の方針)】  
課題に取り組んだ結果、どのような状態になるべきか(ゴール)を表現しています。  
(第3次実施計画の策定にあたって、SWOT分析を実施している場合は、その結果を記入しています)

## (2) 事務事業について

事務事業の評価調書については、A4用紙の半分で一葉の調書となっています。

政策目的体系における「事務事業」のコードと名称を表示しています。この場合、「男女共同参画支援事業」という事務事業を評価しています。

担当課コード・名称、会計の区分(一般会計、特別会計など)、計画区分(実施計画掲載事業は「計画事業」、その他は「一般事業」)を表示しています。

【事務事業】		20201 男女共同参画支援事業		担当課: 2516000 女性センター		会計区分 一般会計		計画区分 計画事業				
【目的】		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
ジェンダー問題に対する理解が得られ、男女が自由な意思で自らの生き方が選択できるように、情報や学習などの機会を提供する		学習参加人数 (人)	女性センター主催の講座に参加することで、ジェンダー問題・男女の多様な生き方認識の基本的な考え方を理解する機会が得られるため。	1276	1500	1500	1500	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)	7,854 7,854	6,790 6,340	6,790 6,340	6,790 6,340
		相談事業の初回件数 (件)	このころの相談、しごとサポートコーナーの就労相談・情報相談コーナーのレファレンスを利用することで、ジェンダー問題解消や生き方支援に繋がるため。	1511	1500	1500	1500	職員数 (単位:人)	7	7	7	7
【対象】		男女共同参画推進グループの登録数 ( )	男女共同参画の推進を目的とする市民団体が増えることが市民活動の活性化することに繋がり、推進力に繋がるため。	20	21	22	23	【関連する業務名称】 学習機会を提供する 情報を発信する 相談体制を整備する 推進体制を整備する プランの進捗を評価する 市役所の男女共同参画職場づくりを推				
市民、男女共同参画を推進する市民団体、事業者		【事前評価コメント】 男女共同参画については、近年、様々な考え方や誤解があるが、市民に正しく理解されるように、学習や情報提供などを通して、地道に事業展開をしていく。										

【目的】  
対象者がどのような状態になるかなどを念頭に目的を表現しています。  
【対象】  
なるべく具体的に  
なるように表現して  
います。

【指標】  
この事務事業を評価する上での目安となるものさしです。3つまで設定できます。指標概要には、計算式や設定した理由などを表現しています。  
計画期間中の目標値を表現しています。  
【事前評価コメント】  
担当課としての課題や方向性を表現しています。  
  
なお、基準値は原則、平成17年度としています。

【事業費】  
この事務事業に関連する計画期間内の事業費を表記しています(上段は、「平成19年度サマレビューにおける計画額」、下段は、「そのうちの一般財源額」)。  
また、正規職員数も事務事業に割り振って表記しています。  
なお、基準年は原則、平成17年度としています。  
  
【関連する業務名称】  
当該事務事業の手段としての位置づけとなる「業務」を掲載しています。

### (3) 計画事業について

第2次実施計画に掲載されている事務事業については、事務事業の評価調書の下に、A4用紙の半分の調書を追加しています。

【実施計画番号】【計画事業名】  
 対応する第3次実施計画(案)の計画番号・名称です(ただし、パブリックコメントで提示した(案)の段階のものです)。  
 【節項コード】  
 総合計画前期基本計画の施策の大綱(6節30項)にそって、「節」「項」の名称を表示しています。節項コードの102は第1節2項であることを表しています。

【計画事業】		H20	H21	H22
【実施計画番号】	3 【計画事業名】 女性の再チャレンジを支援し、就労環境の整備を推進します 他1事業			
【節項コード】	102 【節名】 連携型地域社会の形成 【項名】 男女共同参画社会づくり			
計画		男女共同参画週間記念講演会・ゆうまつどフェスタ・エンパワーメントセミナー・こころの相談・しごとサポートコーナー運営・情報相談・情報紙発行・プラン推進管理	男女共同参画週間記念講演会・ゆうまつどフェスタ・エンパワーメントセミナー・こころの相談・しごとサポートコーナー運営・情報相談・情報紙発行・プラン推進管理	男女共同参画週間記念講演会・ゆうまつどフェスタ・エンパワーメントセミナー・こころの相談・しごとサポートコーナー運営・情報相談・情報紙発行・プラン推進管理
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)  
 【実施計画番号】4 男女共同参画を推進する市民活動への参加を促進します

【備考】  
 当該事務事業に対応する計画事業が複数ある場合があります。その場合、2つ目以降の実施計画番号・名称は備考欄に記載しています。また、その他、特記事項を記載しています。

第3次実施計画期間内の具体的な事業内容を表記しています。上段は、第3次実施計画にそって、具体的に実施する内容。下段は、年度ごとの実績(事前評価では未記入)。